

# きずな - 絆 -

No.15

## 会長挨拶

丸森町姉妹都市交流協会 会長 船山 雅弘

日頃より本協会の活動につきましては、御支援御協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、東日本大震災の発生から2年が経ち、あの時の深い悲しみと恐怖から少し癒えたように感じますが被災された方々の心痛を思えば復興への道のりは遠く感じます。一刻も早く元通りの生活に戻れることを祈るばかりです。

さて、去る4月23日に北見市役所に於きまして、丸森町と北見市の間で大規模災害時に応急物資の提供や職員の派遣などで相互に支援する災害協定の締結が行なわれました。

また、昨年は丸森町への復興支援の心遣いとして北見緑稜高校創立30周年記念品として丸森町の特産品の藍染850個の注文を頂くなど、北見市と丸森町との絆の深まりを改めて感じており、感謝の気持ちで一杯でございます。

当協会は、互いの地域発展と人材育成または、文化の交流を通して人と人とのつながりを深め、両市町の発展につながることを念頭に事業を進めております。お陰さまでこれまでに多くの会員の皆様が北見市端野町への訪問を行い友好を深めてまいりました。今後、益々交流の和(輪)が広がることを期待しております。

また、平成24年度ヘメット市親善訪問団派遣事業においては、丸森中学校生徒8名と引率2名で12日間ヘメット市を訪問いたしました。短期間ではありますが海外での研修という普段経験できない体験がこれほどに「人間を変える力」があるのかと毎回驚かされております。このような事業を通し、将来の丸森町の中心となる人材を育成出来ますよう今後も努力して参ります。

最後に会員の皆様には、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶と致します。

### 平成 25 年度 丸森町姉妹都市交流協会総会の報告について

日時：平成25年6月11日（火）午後7時～

場所：役場3階 大会議室

#### ○議案の審議

船山会長を議長として下記の議案を審議し承認された。

- 第1号議案 平成24年度事業報告について
- 第2号議案 平成24年度収支決算報告について
- 第3号議案 平成25年度事業計画（案）について
- 第4号議案 平成25年度収支予算（案）について
- 第5号議案 役員への補充について



平成 25 年度総会の様子

# ヘメット市親善訪問団派遣事業 事業報告

平成25年3月25日～4月5日の12日間にわたり、アメリカのヘメット市へ10名(中学生8名、引率2名)の訪問団を派遣しました。

今回の派遣先の学校ダートマス・ミドルスクールでは、プレゼンテーションで習字や折り紙など日本の文化を伝えてきました。また、それぞれホームステイプログラムを行い、団員たちは慣れない英語を使いながらコミュニケーションを図り、友達をたくさん作って交流を深めてきました。

ホームステイプログラムの他、ヘメット市内やユニバーサルスタジオ、グランドキャニオンなどを見学し、日程を無事に終了しました。



## ダートマス・ミドルスクール



習字のプレゼンテーションの様子



学校内での様子



## ホームステイ



## 新規会員募集中

### \* 姉妹都市交流協会について \*

当協会は、姉妹都市(友好都市を含みます。)との交流を通じて、教育・文化・スポーツ等の交流を行い、国外・国内を問わず相互の友好を深め、もって姉妹都市との友好を図るとともに、丸森町のまちづくり推進に寄与するために設置された団体です。

姉妹都市交流・国際交流に興味のある方ならどなたでもOKです。是非お知り合いの方にもお声掛けください。

○個人会員年会費:2,000円

○法人会員年会費:8,000円

★詳しくは、事務局までご連絡ください★

### 丸森町姉妹都市交流協会事務局

住所：宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120番地  
(丸森町役場 企画財政課内)

電話：0224-72-3024

Fax：0224-72-1540

E-mail：kikaku@town.marumori.miyagi.jp

事務局長 栗野 由三

STAFF 長門 修・水上博一

目黒知恵・菅野 寛

### 【編集後記】

先日ヘメット市親善訪問団の報告会が行われました。団員たちは、ヘメット市訪問中に体験入学先の中学校で習字のプレゼンテーションを堂々と発表したり、ホームステイ先でも充実した日々を過ごしてきたようです。言葉や文化の違う国で団員達は一生懸命に自分の気持ちを伝えようと頑張ってきたようで、報告会では気持ちも体も大きくなった団員たちがとても頼もしく見えました。

今年度の事業についても例年どおり実施していけるよう努めて参りますので、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。